

2019年10月4日

日本小児科医学会会員各位

地域総合小児医療検討委員会
担当理事 佐藤 好範

地域総合小児医療認定医指導者研修会のお知らせ

今回は是非多くの会員の皆様方にご受講いただきたいと考え、**地域総合小児医療認定医に限らずお申し込みを受けつけております。**

地域総合小児医療認定医でいらっしゃる先生は今回の研修会を地域総合小児医療認定医申請時に「**生涯研修単位 10 単位**」としていただけます。

平成 26 年から平成 30 年度までの暫定期間に 1159 名の地域総合小児医療認定医が誕生しました。認定医資格を取得された先生は、5 年後の更新までに、指導者研修会に最低 1 回ご参加していただければ、更新時に『地域総合小児医療認定医指導者』の資格も取得することができます。指導者には、後進の育成の他、地域小児医療の推進に当たり地域のコアとなっていただくことも期待されます。地域小児医療を包括的にコーディネートし、小児とその家族のための医療・保健・福祉に寄与することのできる能力を持ち、他職種との連携を図ることのできる広い視野を持ち、協働して地域小児医療を実践することができるためにも、是非この指導者研修会に参加し研鑽を積んでいただきたいと考えております。

第 6 回地域総合小児医療認定医指導者研修会は、11 月 24 日に東京で開催します。成育基本法が成立し、今後、小児の医療・保健・福祉・療育・教育が繋がって、子どもたちにとってより幸せな環境が整うことが期待されます。そのための施策の一つである「健やか親子 21」を牽引される国立成育医療研究センター理事長 五十嵐 隆先生にお話しいただけることになりました。成育基本法成立によりどのような未来があるのか、期待できるのかお伺いできればと思います。また、私たち小児科医が、これから子どもたちをどの様に見守り、育てていくのか、一つのモデルであるアメリカの Bright Futures について、国立成育医療研究センター 阪下和美先生からお話を伺い勉強したいと思います。さらにその中で謳っている anticipatory guidance (予期的ガイダンス) について、乳幼児から小中学生の親子に対して、寄り添い、見守り、そしてどの様なアドバイスを送れるのか、一緒に考える時間をもちたいと思います。さらに、指導者は地域の中でもコーディネーター役を担っていただくため、一つのスキルとして、ファシリテーターについても勉強するため、日本外来小児科学会でもご活躍の東京医科歯科大学 総合診療科 竹村洋典先生にお話を伺います。9 月 2 日より参加募集を行っておりますが、現在まだ席に余裕があります。是非多くの先生に受講していただきたい内容となっておりますので、奮ってご参加をお願いします。

第6回 地域総合小児医療認定医 指導者研修会

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、令和元年10月31日(木)までにFAXにて（03-5200-5816）（JSFIT 株式会社）までお申し込みください。お申し込みされた方には、JSFIT 株式会社より受講料の振込用紙をお送り致します。席に余裕がある場合は受付を延長いたします。日本小児科医会事務局までお問い合わせください。

日時：令和元年11月24日（日）10：00～16：30

場所：JA 共済ビル カンファレンスホール

東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 1階

（東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線 「永田町駅」4番出口 徒歩2分）

対象：日本小児科医会 地域総合小児医療認定医

定員：300名

参加費：10,000円（昼食代、資料代を含みます）

プログラム：

10：00～11：00 ワークショップにおけるファシリテーターの役割（仮題）

東京医科歯科大学 総合診療科 竹村洋典

11：10～12：20 健やか親子21と成育基本法（仮題）

国立成育医療研究センター 理事長 五十嵐 隆

— 昼食 —

13：00～14：00 こどものヘルススーパービジョン（仮題）

国立成育医療研究センター 阪下和美

14：15～16：30 グループワーク

次世代の乳幼児健診“anticipatory guidance”を考える

地域総合小児医療検討委員会委員

第6回 地域総合小児医療認定医 指導者研修会 申込書

ふりがな			
氏名			
認定医番号		会員番号	
電話番号		FAX番号	

※受講料振込用紙・参加証は、刊行物送付先と同じ住所にお送り致します。

FAX送付先：03-5200-5816

（JSFIT 株式会社）